

長野県絵図地図研究会(文化庁助成事業) 報告会 (第2回)

明治の村地図はどうつくられたか

(地図に残された地図測量の技術とは)



日時:平成29年8月1日(火) 午後1時～4時

場所:長野県立歴史館(千曲市)

聴講無料

日程 12時20分 受付開始

13時～15時 講座 (CPDポイントあり)

15時～16時 地図を楽しむ (歴史館バックヤード見学、企画展見学)

企画展「長野県誕生！」開催中 (地図の展示があります)

☆主催:長野県絵図地図研究会 / (一社)長野県測量設計業協会/長野県立歴史館

※参加者に研究会成果の図録 (3/25配布と同じ資料) を資料として配布します。

講座の内容(予定) 研究会会員からの報告です。

- 明治の村地図をつくった測量方法 (溝口實)
- 明治の村地図の復元 (伊藤敏)
- 明治維新前後の測量機器 (増沢延男)
- 地図の方位記号、凡例など (宮島邦彦)
- 特徴ある地図 (丸山幹夫)
- 地図に書かれた山(川)の名前 (宮澤洋介)
- 地図づくりのあゆみ (山浦直人)

必見です！ 歴史館 バックヤードで地図見学



事前申込が
必要です。

先着120名
まで

明治時代の町村絵図・地図とは

長野県立歴史館が所蔵する絵図類のうち、明治初期から中期に成立した地図。明治政府は「皇国地誌」の編纂をするため、県を通じて当時の町村に「村誌」の作成を指示した。各村から提出された地誌に添付された絵図(地図)(約700点)が分離され、同時期の他の地図と共に、県に保管され、今日歴史館に所蔵されている。今回の研究では、これらの県によりデジタル化されている700点以上の地図について調査を行ってきました。

講演会 参加申込書

郵送、FAX、メールでお申し込み下さい。(必要事項記入で可)

参加者氏名 (複数記入可)		
連絡先	TEL	FAX
	E-mail	

問い合わせ先: 長野県測量設計業協会 (Tel 026-233-5078)、又は県立歴史館文献史料課(直通TEL.026-274-3993)へ

申し込み先: 長野県測量設計業協会 (〒380-0838 長野市南長野県町 484-1 センターポア702)

Tel 026-233-5078 Fax 026-233-5089

メール chosokyo@seagreen.ocn.ne.jp

又は 長野県立歴史館まで、郵送、FAX 又は持参でお願いします。

(〒387-0007 長野県千曲市大字屋代260-6 Fax.026-274-3996)